いよいよ町内で再開！大堀相馬焼の窯元に迫る（3）半谷窯　半谷貞辰さん

お土産

2021-03-23

新たな土地で、新たな繋がり

東日本大震災後、この福島市で2014年5月に仮設工房を再開させ今年で7年目。
知り合いに紹介されたのがきっかけだが、地主さんがとてもいい人でそのご厚意に甘えたという。

現在すでに、新しい場所で自宅兼工房の再開を目指し準備の真っ最中である。

「そもそも震災前は自宅に窯があるのが普通だった。今は窯が離れているから不便だ。新しい工房は自宅のすぐそばに窯を作るから安心できるよ。」

今では地域に馴染み、福島市内でも常連のお客さんに支えられてきた。

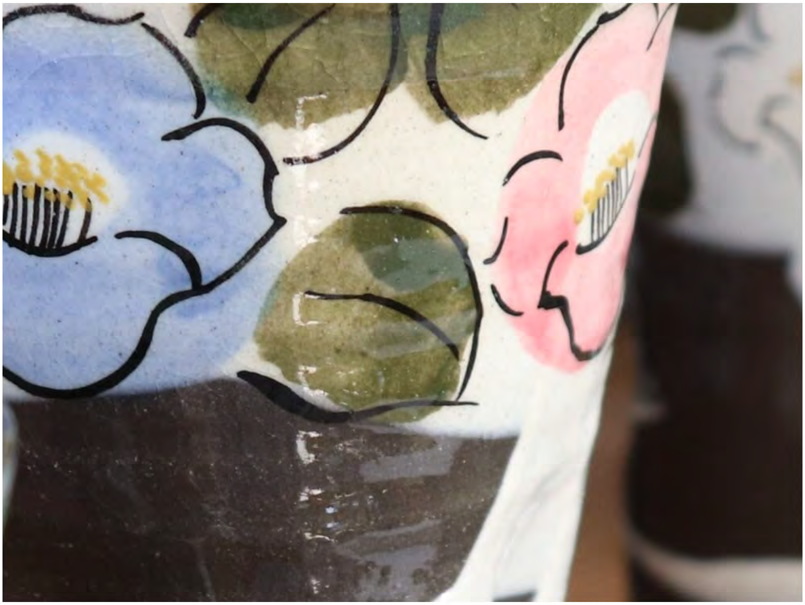
「これから新しい工房ができれば、またその近所でのお付き合いが深くなっていきそうだ。」

▲洗面鉢の人気も高い

椿紋の半谷窯

大堀相馬焼と言えば、「青ひび」「二重焼」「走り駒」で知られ、田舎のおじいちゃんやおばぁちゃんの家にあった、という人も多い。
先人たちがこの独特の技法を絶やさず、後世へ歴史と共に継承してきた証である。

「昔はみんな同じようなものばっかり作ってた。でも、もっと各窯元の特徴を出していこうという動きがあって、それぞれ特色ある作品が作られるようになったんだ。」



奥様が一つ一つ大切に手書きしている、半谷窯の特徴である椿の模様。
このデザインを始めて 約20年になるという。
量産はできないが、全て現物限りの一点ものである。

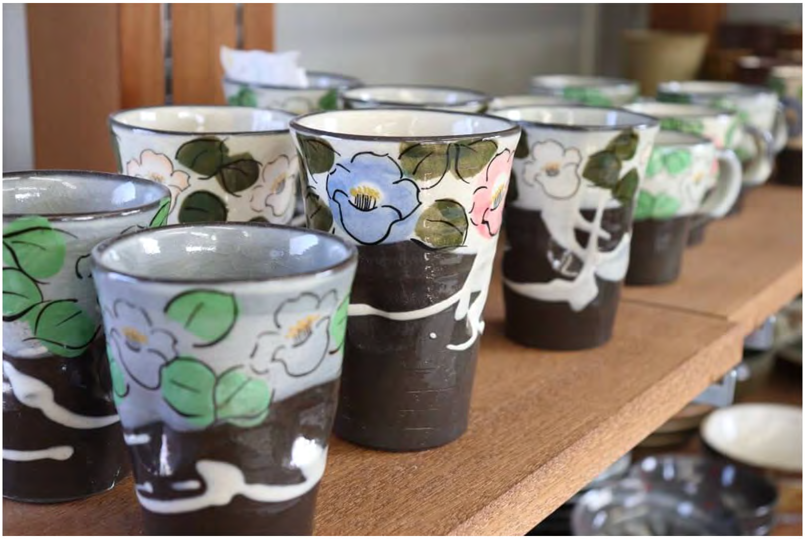
夫婦のきずな

福島市に避難してから、ご夫婦で山登りをするようになったという。
現在のお住まいは、360°ぐるりと山に囲まれとても景観がよい。

「安達太良山、吾妻小富士、一切経山…お父さんと一緒に山登りするようになって、山を覚えたんです。」

インタビュー中も、夫婦仲の良さが伝わってきた。

多くの窯元が、奥さんと二人三脚で営んでいる。
どちらが欠けても作品は完成しないのだ。
我が子のように夫婦で育てられた大堀相馬焼半谷窯の器は、手にすっぽりと納まりふわっとぬくもりが感じられる。
食卓に並べば、椿の花が明るい笑顔に見えてくる事だろう。



【半谷（はんがい）窯】
住所：福島市荒井字上庭前5-1
営業時間：10：00〜17：00

陶芸教室：1週間前までに要予約

℡：090-5597-8041

http://hangaigama.com/

2021年3月20日（土）オープン！！

酒蔵と大堀相馬焼『なみえの技・なりわい館』

▶大堀相馬焼工房&ショップ

10：00〜17：00　※毎週水曜定休

お問合せ：大堀相馬焼協同組合℡0240-35-4917

▶酒Bar&ショップ　Sake Kura ゆい

10：00〜18：00　※毎月最終水曜定休

道の駅なみえ

関連記事

いよいよ町内で再開！大堀相馬焼の窯元に迫る（4）栖鳳窯　山田正博さん

2021-03-29

いよいよ町内で再開！大堀相馬焼の窯元に迫る（3）半谷窯　半谷貞辰さん

2021-03-23

いよいよ町内で再開！大堀相馬焼の窯元に迫る(2)いかりや商店　山田慎一…

2021-03-11

いよいよ町内で再開！大堀相馬焼の窯元に迫る(1)休閑窯 半谷秀辰さん

2021-03-08

浪江町とは？
年間行事
イベント
お店
特集
アクセス

運営者情報

浪江町ホームページ
まちづくり浪江

Copyright (C) 2024 Namie Town. All Rights Reserved.